



自治会だより



新年のごあいさつ

南牧野林自治会
会長 小畑 和滋

会員・賛助会員の皆様 新年明けましておめでとうございます。
ご家族お揃いで新年をお迎えのことと存じ上げます。今年の干支は、ウサギです。「争いごとを好まない
平和主義者・景気が跳ねる」という心とむ良い年でありますようお願い申し上げます。

本年もご家族はじめ、ご親族のご繁栄と安寧を心からお祈り申し上げます。

I 令和4年を回顧

令和4年は、理事制の導入により組織体制の安定性・継続性、更には運営の公平性・公正性を掲げ、会
員の付託に応えるという目標に向かって運営してきました。

各班から代表者1名を理事として選出し、組織運営に当る手法に誤りはなかったものと確信しています
。特に1班のゴミ集積所設置の際に会員の皆様から戴いた「ご理解とご協力」は、組織の底力を覚えまし
た。また、偏りのない確かな「構想と手順」を踏む大切さも学びました。

今後ともこの地域に居住する皆様の生活の「安全・安心な地域づくり」のために、当自治会の基軸であ
る規約第1条に掲げた目標に向かって誠心誠意責任を果たして参ります。

理事会運営

理事会の運営は、「内規」で管理しています。理事会提出議案を予め資料(案)を配布し、ご検討を頂
いたうえで、理事会を開催し、理事各位のご意見を反映する手法で運営しています。

コロナ禍の行事

世界のパンデミック、日本中のクラスターの多発等により多数者が集合する催事の自粛を余儀なくされ
、令和2年度以降三大行事(夕涼み会・バス旅行・文化祭・芋の子会)及び敬老感謝の集いの中止を止
むなきに至っています。また、自治会館の使用に当たっては、「告知」を掲示して三密の防止や換気の励
行を呼びかけています。これも偏に家族や地域の安全を守るためです。

諸事業の拠り所となる施行基準の整備

業務の合理化や判断の拠り所となる、「要領・対応方針・会則・計画書・内規等」を理事会で整備し、会
員には「自治会だより」や「回覧」により周知してきました。

その趣旨は、個人的な価値観や自己中心的な尺度の主張を改め、一定の「ルール」の下で管理しよ
うとするものです。

1班のゴミ集積所の整備

長年の懸案であった1班ゴミ集積所の設置は行政指導の下で、会員の皆様はじめ、土地の所有者、施
設の施行业者のご理解とご協力により、令和4年12月10日に完成し、同12月19日に利用開始しまし
た。会員の皆様はじめ、関係者の皆様に改めて御礼申し上げます。

II 令和5年に向けて

昨年は、業務管理等内部体制固めに注力してきましたが、今年はコロナ禍の動向を見計らいながら理
事会が一丸となって南牧野林地区の文化の向上、諸葛川を中心とした環境対策、防火・防災・交通安
全、自治会館等の営繕管理等に目配せしながら「安全・安心な地域づくり」を目指して地域ぐるみで取
り組んで参りたいと考えています。

本年も引き続き会員各位のご支援を戴きますようどうぞよろしくお願い申し上げます。



南牧野林自治会掲示板を新しくしました



南牧野林文芸

俳句

南天の実に似し紅をひいてみる
しずやしずおだまき蒸しの寒卵
沁みわたるお神酒(みき)は三口(みくち)小さき胃に

桔芒

短歌

ひととおり揃えしつもりのおせちなり
値上がりの世の味と笑ひて
小さき川の流れによどむ水草に
カモ寄り添ひて光浴びたり

未知草

懐かしいSL列車の小旅行
汽笛と煙半世紀経て
初雪が溶けて顔出すアリッサム
白い小花に命輝く

元乙女

悠然と天空を飛ぶ白き鳥
我も飛びたし十方の空
今も尚変わらぬ世相草枕
気づきが大事年の始めに

泡沫

川柳

政治家の 大根役者 入れ替わり

閑人(かんじん)

